

令和6年度 学校評価(自己評価・学校関係者評価) 結果報告書

港区立白金台幼稚園
園長 佐々木 勝世

【幼児アンケート結果】

設問1 (全園児対象)

○園庭(お庭)で、どんなことをして遊ぶのが一番好きですか。

今している遊びでも、前にしていた遊びでもいいですよ。(単一回答)

	回答	3歳児	4歳児	5歳児	合計
運動	鬼ごっこ・氷鬼	2	3	6	11
	走る・追いかけっこ(森、広い場所)	6	1		7
	リレー		4	2	6
	ステージでかくれんぼ	1			1
	ドッジボール			4	4
	ボール遊び		1		1
	縄跳び		1	4	5
	大縄跳び		3	2	5
	一本下駄			2	2
	段ボールコロコロを引いて遊ぶ	3			3
ごっこ	おうちごっこ	2	2	2	6
	電車ごっこ		1		1
	猫になって遊ぶこと	3	1		4
	警察ごっこ(パトカーになる)	2			2
	秘密基地ごっこ		2		2
自然・栽培	砂場で遊ぶ、山づくり、穴掘り		4	1	5
	船の遊び(砂場遊具)			1	1
	砂場遊具の車で遊ぶ	2			2
	どんぐり拾い	1			1
	水流し			3	3
	葉っぱのお風呂	2			2
遊具	滑り台		5		5
	鉄棒		2		2
その他	工作			1	
	計	24	35	28	87

設問2 (4、5歳児対象)

○もっと楽しい園庭になるように、「あったらいいな」と思うものや、「こんなことができたらいいな」と思うことがあったら教えてください。(複数回答可)

	回答	4歳児	5歳児	合計
固定遊具・施設等	ブランコ	9	8	17
	雲梯	2	11	13
	ジャングルジム	1	1	2
	シーソー	1	1	2
	木のお城		1	1
	大きな滑り台	2	1	3
	ローラー滑り台	1		1
	大きい鉄棒	1	1	2
	大きいボルダリング	1		1
	プール	1		
	もっと広い園庭		1	
	大きな山		1	
	大きな家	1		
	大きなテーブル	1		
	公園と同じもの全部	1		
	観覧車		1	
	たくさん走るところ	1		
可動遊具	投げゴマ		2	
	粘土	1		
	竹馬		1	
	スケートボード	1		
生き物・自然	動物園	2		
	サクランボの木		1	
	サクラの木がいっぱい		1	
	花が咲く木	2		
	芝生	1		
その他	火起こし		1	
	水をろ過して飲みたい		1	
	疲れた時の休憩所		1	
	ない・わからない	4	7	

<分析と今後の方針>

- ・園庭での好きな遊びの回答からは、幼児が園庭で「運動遊び」「ごっこ遊び」「自然との関わり」「栽培活動」「固定遊具」など、様々な遊びを経験していることが分かる。調査した時期が12月であったことから、その時期に盛んな「運動遊び」を回答する幼児が多かった。また、「固定遊具」の遊びよりも、運動遊びやごっこ遊びや自然とのかわりなど、「自分たちで創り出す遊び」の回答が多く見られた。
 - ・園庭にあったらいいなと思うものやこんなことができたらいいなと思うことについては、幼稚園近隣の公園に設置してある遊具である「雲梯」や「ブランコ」などを望む声が多かった。また、園庭の自然環境として、樹木を増やしてほしいという声もあったことから、普段から幼稚園の園庭の自然に関心がある幼児がいることが分かる。
- ⇒引き続き、園庭で様々な遊びが展開されるように、環境の構成を工夫するとともに、幼児とともに環境を創り出し、遊びの充実や指導の改善に努めていく。新しい環境や遊具については、実現の可能性や教育効果について検討していく。

【保護者アンケート結果】

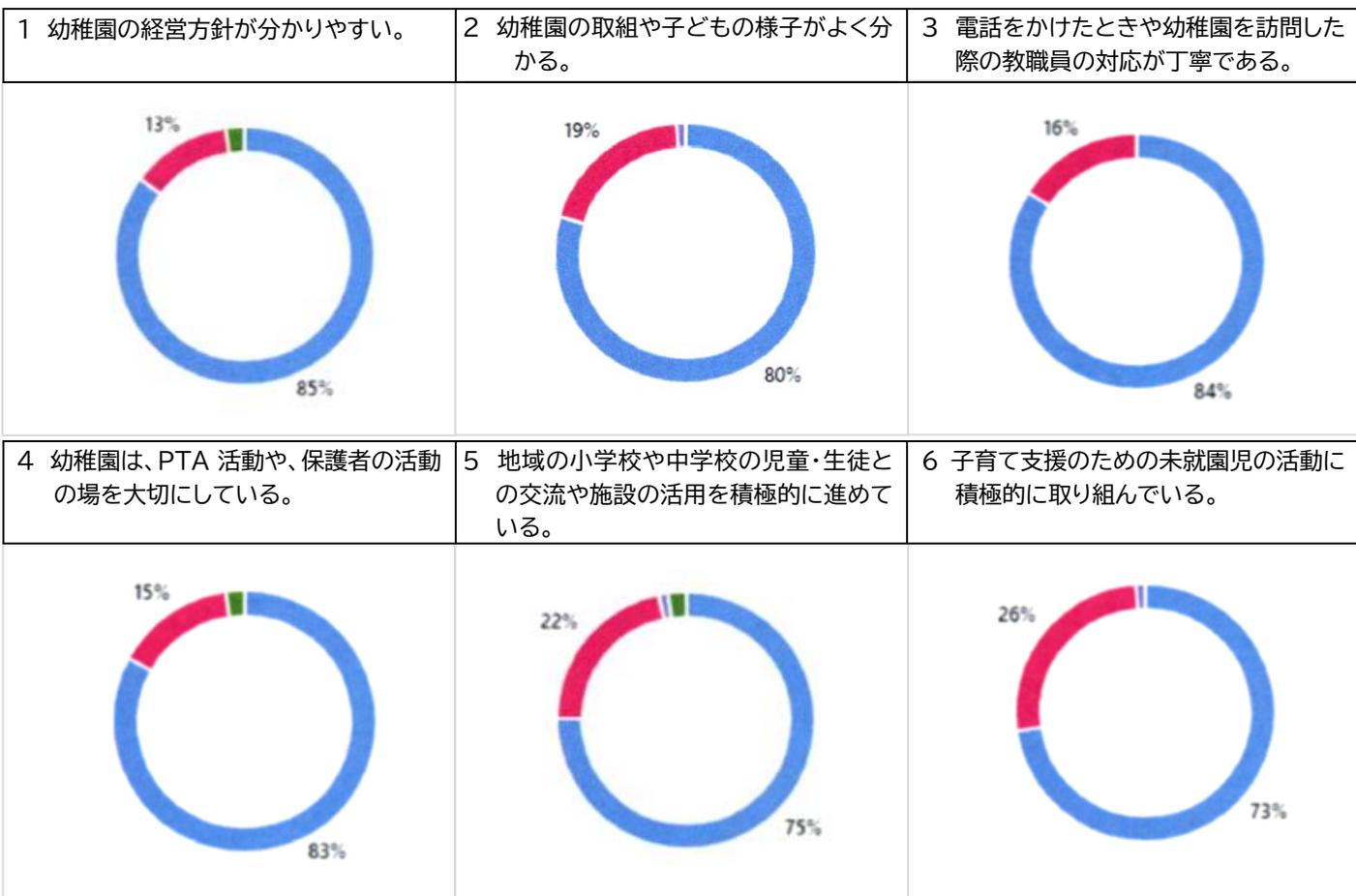
<評価基準>

A：達成している B：概ね達成している C：あまり達成していない D：達成していない E：わからない

アンケート結果全体について

○全20項目中、17項目において95%を超える保護者から肯定的評価だった(うち1項目は100%)。残り3項目も8割以上の保護者が肯定的評価だった。一方で、「Eわからない」の回答が1割程度あった項目が2項目あった。幼稚園での取組内容について、全ての保護者に伝わるよう発信の工夫に努め、理解促進を図っていく。

幼稚園運営について

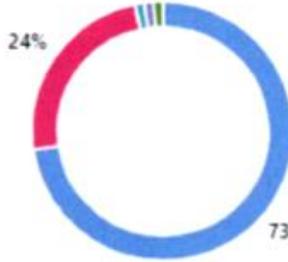
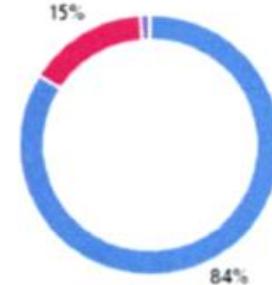
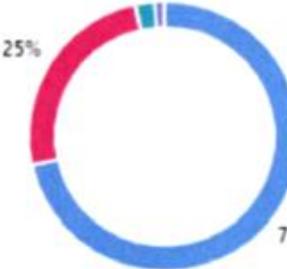
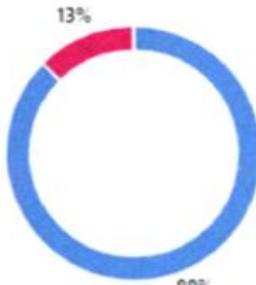
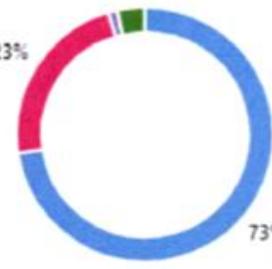
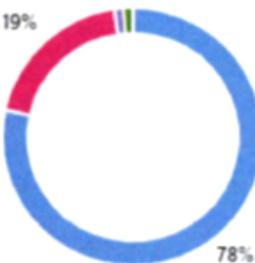
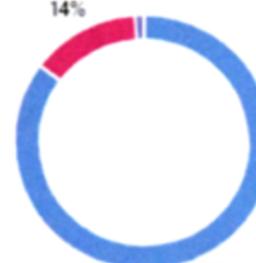
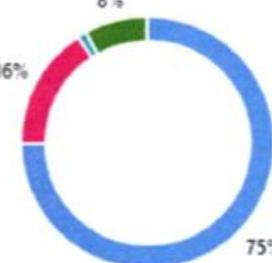
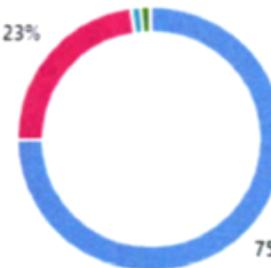
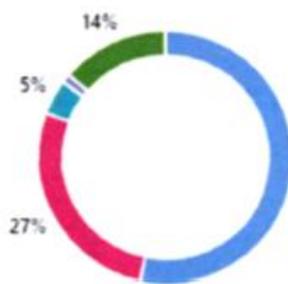


<分析と今後の方針>

○「幼稚園運営」に関しては、全項目で、高い評価であった。特に、(3)「電話をかけたときや幼稚園を訪問した際の教職員の対応が丁寧である」については、全保護者がA(達成している) B(概ね達成している)という肯定的評価であった。この中でA(達成している)の回答が最も少なかったのは(6)「子育て支援のために未就園児の活動や子育てサポート保育の充実に、積極的に取り組んでいる」であった。⇒保護者会やブログ、Xなどを活用し、園の経営方針や幼児の活動の様子について、丁寧に説明したり発信の機会を多くつくってきたりしたことで、保護者の理解が得られた。未就園児の会については、利用者のニーズを把握して活動の充実に努めるとともに、子育てサポート保育については、区教育委員会の担当部局と連携し充実に努めていく。

教育内容について

- A 達成している
- B 概ね達成している
- C あまり達成していない
- D 達成していない
- E わからない

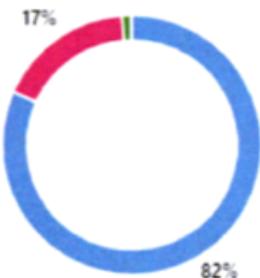
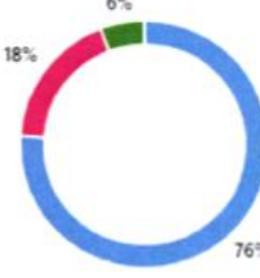
<p>7 子どもが自分から人や物などの環境に関わり、様々な体験を通して学ぶ「遊び」を大切にした教育を推進している。</p>	<p>8 子どもの人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切に学級づくりをしている。</p>	<p>9 子どもが十分に体を動かして満足感が得られるような体験ができるようにしている。</p>
		
<p>10 集団生活におけるきまりや道徳性の芽生えを身に付ける教育をしている。</p>	<p>11 子どもが生き物や植物等の自然に関わり、活動を充実させている。</p>	<p>12 小学校への就学を見通した教育内容として、聞くこと、話すこと、友達との関わり等を大切にしている。</p>
		
<p>13 異年齢の育ち合いや関り合いを大切にしている。</p>	<p>14 様々な行事の中で、子どもたちが楽しんで活動する姿やその成長が感じられる。</p>	<p>15 園内研究・研修を実施し、その結果を保育の充実に反映している。</p>
		
<p>16 日常の遊びや生活の中で、国際理解の意識の芽生えを培う教育を推進している。</p>	<p>17 ICT機器を活用して、子どもたちの体験をより豊かにする取組をしている。</p>	
		

<分析と今後の方針>

○「教育内容・指導」に関しては、11項目中5項目において99%、9項目において95%を超える保護者が肯定的評価だった。中でも(11)「子どもが生き物や植物等の自然と関わり、活動を充実させている」は、全保護者がA(達成している) B(概ね達成している)という肯定的評価であった。(15)「園内研究・研修を実施し、その成果を保育の充実に反映している」については、91%の保護者が肯定的評価であったが、E(わからない)が7名という結果だった。また、今年度新たに設定した項目である、(17)「ICT機器を活用して、子どもたちの体験をより豊かにする取組をしている」は、肯定的評価をした保護者の割合が最も少なく80%であり、E(わからない)と答えた保護者が12名という結果だった。

⇒多くの保護者に、幼稚園の教育内容や幼児の育ちについて理解され、高く評価されている。今後も、さらに的確な指導を積み重ねていけるよう、指導の評価・改善を図っていく。また、園内研究や研修の結果について、情報発信の工夫を図り、保護者の理解につなげていく。さらに、ICT機器の活用については、幼児期に大切にしたい直接体験を主軸に置きながら、幼児同士の伝え合いのツールとして活用したり、ICT機器を使うことで遊びや生活が豊かになることを幼児が感じられるようにしたりするなど、活動を工夫していく。

安心・安全について

18 幼稚園内や園庭の清掃など環境整備が行きとどいている。	19 施設・設備の安全、維持管理のための点検や整備を計画的かつ適切に行っている。	20 子どもたちが安全に生活できるよう、安全指導、避難訓練、不審者対応等、安全・防災・防犯に関する取組を十分に行っている。
		

<分析と今後の方針>

○「安心・安全」に関しては、昨年度と比較し(19)「施設・設備の安全、維持管理のための点検や整備を計画的かつ適切に行っている」の肯定的評価の割合が若干下がった。

⇒園で毎日の園内巡視および毎月の安全点検の実施を確実にやり、園内の環境整備や幼児への安全指導等の充実に努め、その内容を保護者にも公表していく。

自由意見について

○3 学年合わせて47件の自由意見が寄せられた。

<分析と今後の方針>

- 自由意見では、どの学年の保護者の意見でも、幼稚園が保育の中で大切にしていることを保護者が理解していることが分かる内容が見られた。園が、日々の取組だけでなく、経営方針や取組の意図、幼児に育てたいことなどを、繰り返し発信してきたことが実を結んだ結果と捉える。
- 改善要求としては、サポート保育への要望や、出欠連絡のアプリ使用、配達弁当への要望、PTA 活動や行事の参加の持ち方など、働く保護者や複数の子どもをもつ保護者への負担軽減に関する記述が複数見られた。保護者の多様なニーズに応えながら、幼児にとって有意義な園生活となるように、教育活動を精査、改善していく。

【学校評議員アンケート結果】

<評価基準>

A:達成している B:概ね達成している C:あまり達成していない D:達成していない E:わからない

大項目	小項目	評価の観点・材料等	評価				
幼稚園運営	(1) 幼稚園の経営方針が分かりやすい。	幼稚園や学年・学級が目指す教育について、保護者会や懇談会、配布物等で、分かりやすく説明している。具体的な取組や子どもの姿を示すなどの配慮がある。	A	B	C	D	E
			6	1	0	0	0
	(2) 幼稚園の取組や子どもの様子がよく分かる。	園だより、学年・学級だより、ホームページ、幼稚園公開日、保育参観等で子どもの活動の様子が分かる。また、ホームページやX(旧Twitter)を定期的に更新している。	A	B	C	D	E
			7	0	0	0	0
	(3) 電話をかけたときや幼稚園を訪問した際の教職員の対応が丁寧である。	幼稚園に電話をしたときや、訪問したときの教職員の対応が親切で好感がもてる。また、依頼や相談したことに誠意をもって応えてくれる。	A	B	C	D	E
			6	1	0	0	0
(4) 幼稚園は、PTA活動や、保護者の活動の場を大切にしている。	幼稚園はPTAの係活動や行事(わくわくまつり等)を支援している。また、保護者の協力を得て、子どもの体験を豊かにする機会や、保護者の保育参加の機会を設けている。(親子での製作活動、落ち葉掃き、もちつきなど)	A	B	C	D	E	
			7	0	0	0	0
(5) 地域の小学校や中学校の児童・生徒との交流や施設の活用を積極的に進めている。	児童・生徒と関わる活動(小学校の授業見学・参加、中学生の職場体験等での交流)や、小中学校の施設利用(避難訓練、遠足等)が計画的に実施されている。	A	B	C	D	E	
			7	0	0	0	0
(6) 子育て支援のために、未就園児の活動や子育てサポート保育の充実に、積極的に取り組んでいる。	未就園児親子が楽しく過ごせる場を設け、就園や子育てについての相談ができる機会がある(ペンギンクラブ)。子育てサポート保育を安全に実施し、異学年と一緒に過ごすよさを生かすなど内容の充実に努め、安心して預けられるようにしている。	A	B	C	D	E	
			7	0	0	0	0

教育内容・指導	(7)	子どもが自分から人や物などの環境に関わり、様々な体験を通して学ぶ「遊び」を大切にされた教育を推進している。	子どもが興味をもち、やってみたくなったり自分で選んだりできるような遊びの環境が整っている。教職員は、子どもが遊びの中で試したり工夫したり挑戦したりしながら、やりたいことを実現する喜びを感じられるような関わりをしている。	A	B	C	D	E
				7	0	0	0	0
	(8)	子どもの人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にされた学級づくりをしている。	教職員は、子ども一人ひとりの気持ちを丁寧に受け止め、学級の中で安心して自分の思いを表せるように関わっている。一律に全員に同じことを求めるのではなく、一人ひとりの違いをよきや個性として受け止め、大切にしようとしている。	A	B	C	D	E
				6	1	0	0	0
	(9)	子どもが十分に体を動かして満足感が得られるような体験ができるようにしている。	園庭の広い平らな部分と、樹木が林立し起伏のある部分、ホール等を活用して、子どもが十分に体を動かすことができる遊びや学級全体で行う活動を計画的に実施している。	A	B	C	D	E
				6	1	0	0	0
	(10)	集団生活におけるきまりや道徳性の芽生えを身に付ける教育をしている。	子どもたちが、順番や交代、後片付けなど、みんなで気持ちよく生活するために必要なことに気付き、自分から行動できるように指導している。異年齢の友達や生き物との関わりの中で思いやりの気持ちを育むとともに、子ども同士のいざこざがあったときには、学年や一人ひとりの実態に応じて、相手の思いに気付いたり自分の行動を振り返ったりできるようにしている。	A	B	C	D	E
				5	2	0	0	0
	(11)	子どもが生き物や植物等の自然と関わり、活動を充実させている。	本園の豊かな自然環境を生かし、子どもたちが四季折々の自然を遊びや生活に取り入れたり、主体的に飼育や栽培に関わったりできるようにしている。	A	B	C	D	E
				7	0	0	0	0
	(12)	小学校への就学を見通した教育内容として、聞くこと話すこと、友達との関わり等を大切にされた教育をしている。	子どもの発達の道筋を踏まえ、自分の思いを言葉にすることや友達と同じ場所で過ごすことの心地よさを感じること（3歳児前半）から、相手に分かるように自分の考えを伝え、相手の言葉を受け止めながら力を合わせて共に生活する喜びを感じるようになる（5歳児後半）まで、意図的・計画的に指導している。	A	B	C	D	E
				6	1	0	0	0
	(13)	異年齢の育ち合いや関わり合いを大切にされた教育を進めている。	日常生活や遊び、行事等で3学年の関わりが多くあり、上の学年へのあこがれや信頼、下の学年への優しい関わりなど、交流による育ち合いの様子が分かる。	A	B	C	D	E
				7	0	0	0	0
	(14)	様々な行事の中で、子どもたちが楽しんで活動する姿やその成長が感じられる。	行事への取組の過程を伝える教職員の話や、学年だより等の配信、当日の子どもたちの姿などから、楽しんでいる様子や成長が分かる。	A	B	C	D	E
			6	1	0	0	0	
(15)	園内研究・研修を実施し、その成果を保育の充実に反映している。	教職員が行っている園内研究や研修についての説明があり、その成果が日常の保育に生かされている様子が分かる。 (今年度は「園庭環境の充実」をテーマに研究をしています)	A	B	C	D	E	
			6	1	0	0	0	

教育内容・指導	(16)	日常の遊びや生活の中で、国際理解の意識の芽生えを培う教育を推進している。	季節の行事等を通して日本の伝統文化に親しむとともに、NT（ネイティブティーチャー）や学級・園の様々な友達との触れ合いを通して外国の言葉や文化に関心をもてるようにしている。	A	B	C	D	E
				6	1	0	0	0
	(17)	ICT機器を活用して、子どもたちの体験をより豊かにする取組をしている。	調べものや曲の再生など、子どもたちの興味・関心にタイムリーに対応するために教師がタブレット端末を使ったり、学級のみならず情報共有するために記録映像を視聴したりするなどして、ICT機器を日々の教育活動に生かしている。	A	B	C	D	E
				4	2	0	0	1
安心・安全	(18)	幼稚園内や園庭の清掃など環境整備が行きとどいている。	玄関や廊下、保育室等の清掃がよくなされ、気持ちが良い。遊具が整頓して置かれている。園庭にゴミが落ちていない。	A	B	C	D	E
				6	1	0	0	0
	(19)	施設・設備の安全、維持管理のための点検や整備を計画的かつ適切に行っている。	区の定期的な点検のほか、毎月実施する教職員による安全点検により、子どもたちが安心して安全に生活できるよう環境が整えられている。	A	B	C	D	E
				4	2	0	0	0
	(20)	子どもたちが安全に生活できるよう、安全指導、避難訓練、不審者対応等、安全・防災・防犯に関する取組を十分に行っている。	毎月、安全指導や避難訓練を実施しているほか、園外に避難する二次避難、警察署と連携した不審者対応訓練、消防署と連携した総合防災訓練等、様々な想定で訓練を実施している。	A	B	C	D	E
				6	0	0	0	1

<寄せられた意見>

- ・いつもありがとうございます。
- ・幼稚園教育の歴史を引き継ぎ、現在、熱意を持って実践を重ねられている白金台幼稚園教諭の皆様を尊敬しております。幼稚園と保育園の連携を深めつつ、互いの役割を果たしながら、乳幼児の幸せな育ちを保障していけたらと思います。佐々木園長先生には、いつも勉強させていただいております。今後ともよろしく願いいたします。
- ・子どもたちがいつも楽しそうです。屈託なく話しかけてくれたり活動を言葉で教えてくれたり、日常から幼稚園と子どもたち、保護者の方々が信頼関係をしっかり作っている証拠だと感心しております。環境も確かに良いですがそれだけではなく、大人がきちんと子どものことを考えるということ、改めて大事だと感じさせてくれます。
- ・素晴らしい環境と前向きな教職員に導かれ、この園の子どもたちは本当に幸せだと思います。今後も連携よろしく願います。

⇒温かいご理解・ご支援をいただいている。

今後も意見をいただきながら、教育課程の実施、改善に努めていく。